

《公立公的病院等再編・統合阻止》

2020年11月11日

424 愛知共同行動 通信

NO. 83

発行：「424 愛知共同行動」事務局

愛知社保協地域医療委員会

(文責：長尾-☎052-871-7856)

名古屋市立2病院の「市立大学法人附属病院化」に関する公開質問状（10/6 提出）26項目への文書「回答書」と市病院



局との懇談（10/30）を受けた『見解』を記者会見で発表！（11/9）

拙速な「移行」手続きは、一度立ち止まって、来年4月移行ありきの期限は、「延期」し、様々な問題点について慎重な論議と手続きを進めていく事を求めます

11月9日、名古屋市立病院の大学法人化問題について、公開質問状を提出し、文書回答と懇談を行った上で、「424 愛知共同行動」として『見解』をまとめ、名古屋市記者クラブで「記者会見」を行いました。「424 愛知共同行動」各団体から7名が参加し、記者クラブから8名が取材してくれました。





長 知崎愛労連事務局長

↑ 小松
愛知社保協事務局長

長尾事務局長 西尾県
医労連書記長 林自治労連
委員長 宇野県国公事務局次

2020年11月9日

公立公的病院等再編・統合阻止愛知共同行動（略称：424 愛知共同行動）

代表者 森谷 光夫

連絡先 愛知県社会保険推進協議会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町 9-7

労働会館東館 301 号

（参加組織）

愛知県労働組合総連合（愛労連）

愛知県社会保険推進協議会（愛知社保協）

愛知県国家公務員連合労働組合共闘会議（愛知国公）

日本自治体労働組合総連合愛知県本部（自治労連）

愛知県医療介護福祉労働組合連合会（医労連）

全日本国立医療労働組合愛知地区協議会（全医労）

名古屋市立病院の「市立大学法人化」に関する「公開質問状」への文書回答と懇談を受けた「見解」について

市民のいのちと健康を守る市立病院は、市政としても重要な存在であり、経営形態の見直しは、特別な検討会などを設置し、慎重な論議（あらゆるデータ・資料に基づくメリット・デメリット、そして将来推計など）を経て、その中で市民・患者・職員の意見を尊重して決めていく事項です。そして、決めて以降の手續きについても関係機関・関係者とも調整を図りながら丁寧に対応していくべき内容です。

「公開質問状」に対する回答でも、詳細な工程表や移行手續きの内容、移行後の状況について明確な回答・説明はなく、移行手續きに伴う準備は不十分なまま、スケジュールが先行していると言わざるを得ません。つまり、このまま来年4月移行を前提に様々な手續き・対応を強行すれば、市立病院にかかわる市政は、大混乱を招くことは必至です。

よって、拙速な「移行」手續きは、一度立ち止まって、来年4月移行ありきの期限は、「延期」し、様々な問題点について慎重な論議と手續きを進めていく事を求ます。

理由）

1）今日、新型コロナウイルス対応で市政は大きな負担を強いられており、とりわけ感染症指定病床を持つ東部医療センター、そして西部医療センター・緑市民病院の3つの市立病院の対応強化と、コロナ禍での大幅な経営赤字への対応など、目の前の課題を対処することが先決であり、その事の処理方向も決まっていない中で、移行手續きを先行させるのはいかが

なものでしょうか。

2）そもそも名古屋市中から直営の「市立病院」が無くなる（「指定管理1病院—緑市民病院」のみ残る）ということと良いのでしょうか。全国の政令指定都市の中で初めてのことであり、市立病院を手放して良いのでしょうか。

3）市立病院を廃止し、大学法人化することは、「いつ」「誰が」「どの様な手續きで」決めたのか、明らかになっていません。

4）市立病院（公立病院）と大学病院では、そもそも設立目的やその目的を達成する為の手段も違い、よって、その違いによる現行市立病院の医療内容が、大学附属病院へ移行しても継続と拡充が担保される保障はありません。実施される医療内容の変更があるのか、無いのか、何も明らかにされていません。

5）同様に、現行市立病院への一般会計繰出金は、大学法人移行後も繰出額が担保されるのか、何の根拠も示されていません。大学法人化されたら経営が改善するとは考えにくく、経営の見直し等も明らかにされていません。

6）「2つの市立病院の大学附属病院化における設置目的、財源—収支計画、医師確保、診療科」等に対する市民への説明と意見（パブコメなど）を聞くなど、本来行うべき民主的手續きが行われていません。市立病院は、市民の共有財産であり、それを廃止するという重要事項を、市長や議会のみで、なし崩しの方向を決めてしまい、今日を迎えているということは、手續きに重大な瑕疵（かし）があり市民置き去りの市政運営と言わざるを得ません。名古屋市は市立病院の「移行」をめぐる情報公開を一元化し、説明会やパブコメなどで市民・利用者と意見交換を行い、市民合意を得る努力・手續きを惜しまず行うことが必要です。

*「公開質問状」への回答によって明らかになった各項目の内容に対する評価を「追加資料」として示します。

（連絡先）

・「愛知県社会保険推進協議会」事務局長 小松 民子 090-7862-1941

・「424 愛知共同行動」事務局長 長尾 実 090-1987-1921